

第3号議案
平成26年度事業計画 並びに平成26年度収支予算について

【総括】 喜多俊之理事長

家具産業界、インテリア・テキスタイル業界の未だ低迷する状況や、絶滅が危惧される数々の伝統工芸産業など、特異な状況となっている現状において、これらの産業活性化のために、我々は再度、日常の暮らしの向上に注目しなければなりません。質の高い日常の暮らしは内需拡大を促し、インテリア産業界の活性化に欠かせない土壌です。高度化した「衣」「食」から、「もてなしの場」「食のための場」など住環境産業の活性化が最大のテーマである日本の現状に、今一度、我々は取り組みたいと考えます。

生活文化と産業経済の土壌、すなわち基盤となる「暮らしデザイン」によって、公益社団法人日本インテリアデザイナー協会が、こらからの社会に果たす役割は大きく、次なる夢や希望を与える機会になるものと期待しています。

【基本方針】

本年度の事業の主要項目は、定款第4条にかかげた以下の項目に基づきそれぞれ進めることとする。

- 1、インテリアデザインに関する生活環境保全保護及び地域経済社会の健全な発展に寄与する事業
- 2、インテリアデザインに関する調査、研究、及び情報の収集・提供、展覧会等の開催に係る事業
- 3、インテリアデザインに関する講座、講演会、シンポジウム等による人材育成に係る事業
- 4、インテリアデザインに関する公募、審査、受賞対象の発表、表彰に係る事業
- 5、インテリアデザインに関する国際相互理解の促進と関係国際機関との協力事業
- 6、前各号に掲げるものの他、この法人の公益目的を達成するために必要な事業

【事業・業務】

1. 公益目的事業（石川 尚副理事長）

1-1. 選考事業プロジェクト（岩倉榮利理事）選考委員会（清水忠男委員長）基本方針-3、4

選考委員会（審査の中立性を担保するため、委員は正会員による選挙にて選出）

選考事業プロジェクトの一環としてのJID賞の公募・審査方法の立案と実施の上、関連事業と協同する。

(1) JID賞ビエンナーレ2014の成果を基にした「JID賞フォーラム2014」や入賞作品のパネル展示や見学会等の企画・運営（選考委員会および各エリアとの協同）

(2) JID賞2015及びそれ以降の公募・審査・広報及び関連事業展開に関わる企画・運営（選考委員会との協同）

1-2. 特別事業プロジェクト（川上玲子理事）基本方針-1、3

- ・暮らし提案事業の一環として、インテリア関連企業ならびにインテリア周辺領域の企業とのコラボレーション企画、並びにシンポジウム・ショールームを活用した企画等を展開
- 飯）テーマ案「すてきな暮らし」「日本の食と暮らしとデザイン」

2. 共益目的事業（瀬戸 昇理事）基本方針-6

会員相互が協力し創造力・技術力・組織力の向上をはかる事業（メンバーシップ事業）

- (1) 各種勉強会の企画／スキルアップセミナー等を企画、実施
- (2) 会員相互交流の充実を計る／各エリア活動と密接に連携

3. 総務委員会（池田和修副理事長）基本方針-6

運営組織・会員の権利・権益・各種保険・福利厚生制度の整備などの業務

- (1) 2014年第2回定時総会及び記念セミナー&交流会の開催
- (2) 日本デザイン団体協議会（D-8）との活動連携 デザイン保護研究委員会・ジャパンデザインミュージアム設立研究委員会、他
- (3) JIDパンフレット更新、及び会員拡大JID活性化の推進、および報酬基準の更新
- (4) JIDパートナーズ（賛助会員）情報交流会開催
- (5) 2015年ニューイヤーズ・交流会開催
- (6) 福利厚生ベネフィットワンの契約更新
- (7) その他、組織運営、新規事業に関する事項の検討

4. 国際委員会（牧尾晴喜理事・橋本 修委員長）基本方針-5

(1) IFI（International Federation of Interior Architects/Designers）国際インテリアアーテクト／デザイナー団体連合の正会員としての活動

5月 IFIクアラルンプール総会に出席予定

- (2) 国際関連情報の収集及発信
- (3) 国際協調事業の国内展開の企画

5. 広報委員会（桜井良樹理事）基本方針-2、6

国内外のインテリアデザインに関わる公益目的事業及び共益目的事業の広報活動、組織内広報の充実と推進業務

- (1) JIDホームページの管理運営
- (2) JID newsの幅広い取材活動と配信
- (3) JID活動のプレスリリース・ニュースリリース
- (4) 日本デザイン団体協議会（D-8）との活動連携 D-8広報委員会
- (5) その他、広報活動推進業務

6. 財務委員会（木辺智子理事）

- (1) 組織の財務強化策並びに収支の管理、予算・決算書の作成管理業務（年間予算の計画と執行のおよび、事業遂行原資確保などの管理）

7. エリア活動

各エリアに於ける各々の事業特性等を考慮し、より効果的に事業を行うため下記の要領で推進

7-1. 北・東日本エリア（井出昭子理事・長堀映司エリア長）

公益目的事業（暮らしデザイン事業）長堀映司エリア長

- (1) 「ここからだのケアデザイン」プロジェクト（小林秀徳リーダー）基本方針-2、3

1) 高齢者の暮らしの向上をサポートする特別セミナーの企画実施

2) 高齢者用施設等見学会の企画

3) 大阪LIVING&DESIGN連動プロジェクトのケア関連企画に協力予定

- (2) 「キッズデザイン」プロジェクト（小野上勝志リーダー）基本方針-2、3

1) KIDキッズデザインワークショップの実施

2) OZONEとの協働によるJIDキッズデザインワークショップの継続的立案および新規コンテンツ（カリキュラム）開発

- (3) 日本の意匠『温故知新』物語プロジェクト（池田和修リーダー）基本方針-1、3

1) 日本の意匠 その源泉と発想を探り、ネクストデザインのヒントを感じ取るデザインセミナーの企画と開催。全12話のうち今年度は、第6話 第7話 を開催予定

2) デザインセミナー 日本の意匠『温故知新』物語の告知、普及を計る冊子発刊の企画

- (4) 「暮らしデザイン研究」プロジェクト（瀬尾 清リーダー）基本方針-1、2、3

- 1) 仮称『デザインの生命力を探る』研究プロジェクト
暮らしにかかわる「モノ」の研究および展覧会等の企画。
循環型社会における「モノ」デザインの過去・現在・未来の時系列にデザインの在り方を探る。
- 2) 同企画の小冊子発刊を予定
- (5) デザイン職人「四方山話」プロジェクト（藤本文明リーダー）基本方針-2、3
1) 登壇者（JID会員）の若いころ持っていた夢について大いに語っていただく物語的セミナー 及び登壇者と聴講者交流会を開催
2) 過去の、デザイン職人「四方山話」記録VHSテープをDVDへ変換しデザイン活動の歴史として記録を残す作業の継続
- (6) エリア特別事業（井出昭子担当理事・正副エリア長）基本方針-1、3
JID賞フォーラムinTOKYO 及び交流会の実施、並びに2014年JID賞受賞施設見学会の実施
共益目的事業（メンバーシップ事業）小野上勝志副エリア長・富田恵子副エリア長
- (7) 新入会員サポートサロン会「デザイナーキッチン」プロジェクト（小林雄二リーダー）基本方針-6
1) 新入会員を含め意見交換と企業交流のサロン会形式、新入会員活動サポートの会を2回（予定）開催し「デザイナーらしい交流」をKey Wordに親睦を図りJID活動の活性化に寄与する。
- 2) 施設見学（各種企業、工場、他）、他エリア会員との交流、親睦の企画予定
- (8) 北・東日本エリア活動 企画・運営（正副エリア長）基本方針-6
1) 26年度北・東日本エリア年次会議の開催、並びにエリア運営及び財務・管理に関する業務
2) 会員相互の情報交換交流会「北・東日本エリアサロン」の企画
3) 4エリア代表者による会議の出席を予定（情報共有・共同企画・運営検討 年1回予定）
- 4) デザイナーの卵の集い企画（基本方針-6）／池田和修企画担当リーダー
デザインを学ぶ学生及び、デザインの仕事に就いて間もない若いデザイナーを対象としたデザインの技能知識の向上の為の企画を行う。セミナー、学生の集い、インテリア関連企業との交流会、作品展、などを通してインテリアデザインの効果や有用性を若い人々を含め広く告知、啓蒙する。
- (9) 広報事業（桜井良樹事業長）基本方針-6
- 1) エリア活動記録撮影
- 2) JIDニュース260号～263号北・東日本エリアページ原稿依頼・回収・入稿
- 3) 広報全体会議の出席予定他

7-2. 中日本エリア（木辺智子理事・杉崎久久久エリア長）

公益目的事業

- 国際・交流委員会（宮地敦子委員長）北陸委員会（田村元宏委員長）基本方針-5
地域交流・地場産業団体との交流を実施
- (2) 事業委員会（森 勝利委員長）基本方針-1、2、3
1) JID中部学生賞授与。（2月予定）建築・インテリアデザイン学科の学生対象
2) 第7回「インテリアデザインの現場」展の企画実施
会員の作品、関連企業の製品の展示・セミナー・交流会を開催し、デザインを学ぶ学生を含め広く一般にデザインの現場を紹介する。
3) 「こころからだのケアデザイン」セミナーを企画実施
4) (仮称) JIDアワード展+記念フォーラムデザイン交流の企画実施
5) (仮称) 学生応援プロジェクト 建築・インテリアを学ぶ学生対象のデザインセミナー実施
- 共益目的事業
- 総務・組織委員会（中島健視委員長）基本方針-6
1) 26年度中日本エリア年次会議の開催および会員相互交流会開催
2) 運営委員会、総務委員会実施
3) デザインセミナー&デザイナーズパーティ開催
4) 4エリア代表者会議の関連業務
- (4) 広報委員会（丹羽浩之委員長）基本方針-6
1) ホームページ、エリア関連の編集及びメンテナンス
2) 広報委員会の実施
- (5) 共催・後援事業
1) 中部デザイン団体協議会（CCDO）事業への協力（各担当委員会の参加）
2) 中部インテリアデザイン連絡会事業への協力（年2回リレーセミナー）

7-3. 西日本エリア（牧尾晴喜理事・酒井コウジエリア長）

公益目的事業

- (1) LIVING&DESIGN2014連動プロジェクト（安藤真代委員長）基本方針-1、2、3
「住まいと暮らしのリノベーション」をテーマに開催されるLIVING&DESIGN2014に、連動した活動で一般社会の暮らしの向上に貢献する。
1) 本会場出展（会員他の作品展示）、シンポジウム及び交流会の開催
- 2) シティ会場におけるセミナー及び展示会開催（女性会員による作品展・トークイベント等）
- (2) キッズデザイン（鈴木儀雄委員長）基本方針-3
大阪市内小学校低学年を対象にした「キッズインテリア教室」の実施
（大阪市立住まい情報センタータイアップ事業）
- (3) 素敵なくらしコラボ事業（鈴木儀雄委員長）基本方針-3
企業会員のショールーム又はシティ会場で「素敵なくらし」に関する、トークセッション・見学会・作品展示等、一般ユーザーへ向けた企画の実施
- (4) 中四国委員会（大野晃真彦委員長）基本方針-1、3
中国、四国地域のデザインの活性化と地域性を活かした暮らしデザインを考える。
セミナー、トークショー、交流会の開催
- (5) 日本の空間デザイン展2014（鈴木儀雄委員長）基本方針-2
JID、JCD、DSA、SDA、空間デザイン4団体によるパネル展（JID賞2014受賞作の展示を予定）
- (6) 関西学生シンポジウム（鈴木儀雄委員長）基本方針-3
JID、JCD、JIDAのデザイン3団体共催による。それぞれの団体から選ばれたデザイン学生による発表プレゼンテーション。
- (7) 国際委員会（プロジェクト1 安藤真吾委員長 プロジェクト2 古市伸子委員長）基本方針-5
IFIデザインシンポジウム [World Interiors Day in KIITO]の開催
インテリア宣言都市神戸（KIITO）にて、海外のデザイナー・留学生の参加によるトークセッション・交流会等を開催予定。
- 共益目的事業
- (8) 総務委員会（景山隆司委員長）基本方針-6
1) 西日本エリア2014年次会議、記念シンポジウム及び交流会開催
2) 運営委員会の開催
3) 4エリア代表者会議の関連業務
- (9) 広報委員会（村上 信委員長）基本方針-6
イベント等の告知及び報告。

- (10) USD-O大阪デザイン団体連合（安藤眞吾担当 鬼田 勲担当）基本方針-6
理事会および大阪デザインサロンへの参加

7-4. 南日本エリア（飯田一博理事・江島太士エリア長）

(1) 公益目的事業（小野和徳事業部長）

- 1) 東日本大震災チャリティイベント「九州発北欧展2014」（基本方針-1、2、3）

主催：九州産業大学工学部住居・インテリア設計学科 後援：JID

トークセッションなどへの参加

- 2) 第10回「学生インテリアデザインコンテスト2015」（基本方針-2、4）

インテリアデザインを学ぶ大学・専門学校の学生を対象としたインテリア
デザインコンテストと、その作品展および交流会

(2) 共益目的事業（佐藤栄次事業部長）

- 1) 「九州インテリアデザイン展」（基本方針-1、2）

賛助会員との共同作品開発でデザイン研究から制作展示を計画する

- (3) 総務委員会（川崎康秀委員長）財務委員会（菅原聖子委員長）基本方針-6

- 1) 南日本エリア2014年次会議 および役員会
2) 役員会（事業検討会議）・年間4～5回を予定
3) 例会・年間3～4回（熊本・佐賀・福岡・地域の文化と会員の交流）
4) 懇親会・年間3～4回（会員・賛助会員・その他の親睦会）
5) 4エリア代表者会議の関連業務
6) エリア運営及び財務・管理に関する業務
(4) 広報委員会（荒川政勝委員長）基本方針-6

JIDニュース各号「九州ページ」の企画・執筆・編集に協力
エリア事業の案内やデザイン活動・情報を発信

8. 選挙管理委員会

27年度に、平成28・29年度役員選挙を予定

9. 事務局管理（池田和修副理事長）

本部事務局および各エリア事務局業務および運営に関する管理・指導業務

10. 事務局（峰尾 武事務局長）

本部事務局及び各エリア事務局の現状を把握、本部・エリア関係者の協力を仰ぎ、財務委員会とも協調し改善策や合理化案を理事会に提示、公益
法人に相応しい事務局運営体制の検討

- (1) 本部・各エリア事業活動と財務運営の把握と管理及び公益法人会計処理を行う。
(2) 会員・関係省庁・関連団体・及び関連業界等、内外の負託に対応する。
(3) 総会・理事会・主要会議の準備、連絡、処理を行う。
(4) データベース化の推進とデータの提供及び制作物の頒布を行う。
(5) 各種頒布物の販売を行う。
(6) 役員選挙等の準備、実施協力
(7) 各エリア事務局との連携による事務全般処理に対応

第4号議案

議事録署名人の選任の件

当日出席の正会員の中から2名を選出する。